

#### ■カナダ：オンタリオ州、CO<sub>2</sub>排出権取引制度を中止へ

オンタリオ州政府は2018年10月31日、「法案4」と呼ばれる「CO<sub>2</sub>排出権取引制度（キャップ&トレード）中止法」(The Cap and Trade Cancellation Act)を作成した。同法案は、州政府の「各家庭がより安く十分なエネルギーを調達できるようにする(more affordable)」という公約に基づくもの。州政府は、現行のキャップ&トレードによる炭素課税を廃止することによって、ガソリン価格が低下し、平均的な家庭で年間260加ドルの節減が可能になるとともに、企業にとっては税負担の軽減により発展と雇用創出となり、世界的な競争が可能になるとしている。オンタリオ州政府は、連邦政府による炭素課税に反対しており、CO<sub>2</sub>削減の代替手段に挑戦するため、利用可能なすべてのツールを動員するとしている。